

プロ野球のセリーグの先発投手データの可視化

早稲田卓(227x225x)

1. Introduction

私は最近野球を眺めるのが趣味になってきたのだが、これまであまり野球に関心を持ってこなかったため自分の応援する球団以外にあまり詳しくない。そこで、勝敗の目安として各球団の先発投手の防御率、勝率を調査することでその日の試合がどのような展開になるのか予想できそうだと考えたため今シーズンのセリーグ各球団の投手の防御率、勝率について可視化した。

2. Method

調査に使用したデータは npb 公式サイト of 今シーズンの投手戦績を使用し、セリーグ各球団の登板回数が多い先発投手 6 人、合計 36 人の戦績データを使用した。

使用した可視化方法は棒グラフ、散布図である。棒グラフは全選手の防御率を並べている。セレクト機能を使って選んだ球団の選手のグラフを書くように実装しようと試みたがうまくいかなかったため未完である。散布図については横軸が防御率、縦軸が勝率である。

3. Results

可視化を行なった棒グラフ、散布図を Fig1, Fig2 に示す。尚、図中の色は黄:阪神、赤:広島、紺:ヤクルト、巨人:オレンジ、中日:青、DeNA:水色である。

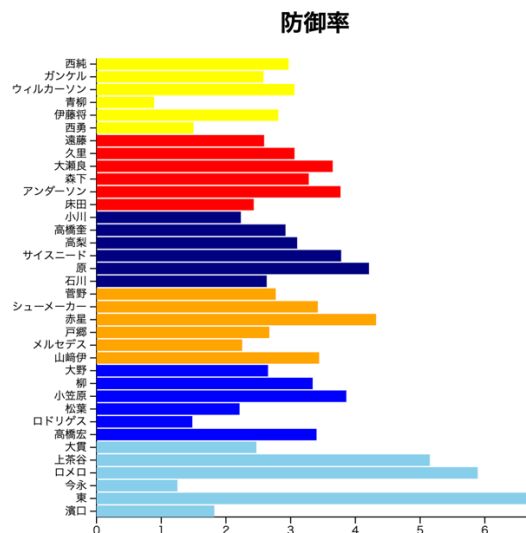


Fig1. 投手 36 名の防御率の可視化

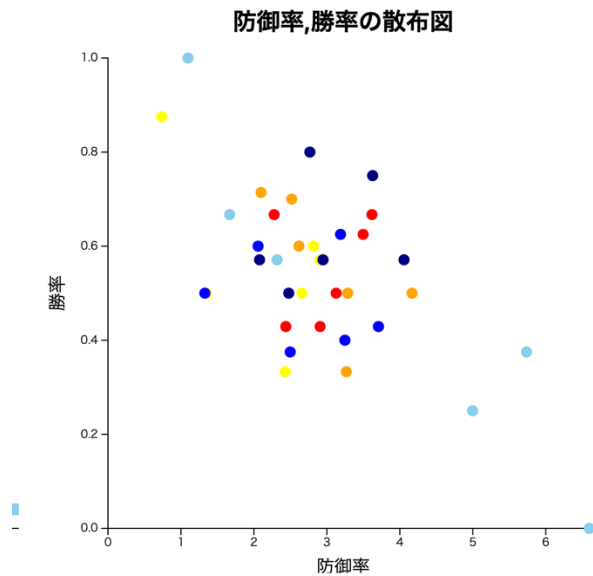


Fig2, 防御率、勝率の散布図

4. Discussion

6/12 時点での順位はヤクルト、巨人、広島、阪神、DeNA、中日の順であるが、上位の球団ほど投手による戦績の差が少ないように見えるが、「先発投手で野球の勝敗は決まる」などと良く言われがちな割には先発投手の防御率と勝率のみでは球団間に有意な差はあまり見受けられなかった。

5. Conclusion

今回は、セリーグ 6 球団の先発投手の防御率、勝率データから球団による傾向を調べた。本来、失点数や投球回など多くの種類のデータから任意の 2 データでの散布図を出力するように実装する予定であったが、実装がうまくいかず詳細な調査を行えるような可視化を行えなかった。

6. Reference

NPB.jp 日本野球機構
<https://npb.jp/>